

〈教育目標〉 健康で知性が高く自主的で実践力のある生徒

西川中学校通信

HP アドレス : <http://www.nishichu.city-niigata.ed.jp>

発行 R7.12.23 10号

959-0422 新潟市

西蒲区曾根 1828 番地3

Tel 0256-88-3148

継～さらなる高みへ 生徒会担当 高橋 翔

今年度、創立50周年目を迎えた西川中学校では、「継～さらなる高みへ～」を生徒会スローガンに掲げました。このスローガンには、先輩方が大切にしてきた生徒の笑顔や明るさなどの伝統を受け継ぎながら、行事や日々の学校生活を通してさらに活気あふれる西川中学校に成長させたい、という想いが込められています。このスローガンの通り、今までの伝統を大切にしながら、よりよい学校生活を目指して生徒会活動を行ってきました。

4・5月には、各学級、各学年で話し合い、よりよい学校、誰もが過ごしやすい学校を目指したMHS（Making Happy School）活動をスタートさせました。6月にはMHS集会で話し合ったことを発表しあい、全校生徒で一丸となって目標に向かって努力することを確認しました。

5月には、昨年度から行っている「西中クイズラリー」を行いました。1～3年生の混合グループを編成して、校内にある様々なクイズに答える活動です。西川中学校の歴史や西川地域に関するクイズに答えつつ、他学年と交流ができる良い機会となりました。

1月には、各学級で「MHS中間振り返り」を行い、年度初めに立てた目標が達成できているか、新たな課題やさらに取り組むべきことは何かを考えました。ここで話し合われたことを意識しながら学校生活を送り、1月には「MHS年間振り返り」の活動を行います。

そして、12月には新たに「全校ドッジボール」を行いました。5月の「西中クイズラリー」と同様、全校生徒の交流を深め、さらに西川中学校を活発にすることを目的として、1～3年生の混合グループをつくり、トーナメント形式でドッジボールを行いました。時間にも制約があった中、各グループの班長を中心に行動したおかげで、全校で楽しんで交流を深めることができました。普段あまり接すことのない人ともかかわることができたため、これからの中学校生活でもこのつながりを大切にしてくれることを期待しています。

今後は、1月の第2回生徒総会やMHS年間振り返りで今年度の生徒会活動の全体の反省を行います。よりよい西川中学校のために自分たちができるを考え、今までの活動を振り返っていきます。そして来年度、今までの伝統を受け継ぎつつ、さらに西川中学校が発展していくために、さらなる高みを目指して、西川中学校生徒会の活動が活発に行われていくことを期待しています。

クイズラリーとドッジボールに取り組む様子⇒



新年度の生徒会役員が決定しました！

○新生徒会長

私が目指す学校は、「全員」が楽しい学校です。そのため必要なことは、主体的に自分から挑戦すること、仲間と対話しながら協力することだと思います。仲間との協力・交流・対話を増やすために頑張ります。全校の皆さんと共に、「全員」が楽しい学校を作りたいと思います。よろしくお願ひします。

○新生徒会副会長

私が目指す学校は、「ありがとう」があふれる学校です。学校生活では、先生・先輩・後輩など色々な人に助けられることがあります。そんな時、感謝の気持ちはあるのですが、恥ずかしくて言葉に表せないことがあります。全校のみなさんが、素直に感謝の言葉を言い合える学校を頑張って作っていきます。ご協力よろしくお願ひします。

○新生徒会副会長

僕は、「毎日が楽しい学校」を創るため副会長になりました。自分の目標は、全校レクや球技大会等を開催し、他学年との交流を深めること。「ご意見タイム」で、全校の皆さんの意見を聞き、生徒会活動に取り入れることです。これからよろしくお願ひします！

○新生徒会書記長

私は活気のある学校を作るために、異学年交流の場を作ること、目安箱を作ることの2つを公約にしました。この公約を確実に果たして、活気のある学校にしていけるように頑張りたいです。

全国中学生人権作文コンテスト新潟県大会

このコンテストは、次代を担う中学生にとって、人権について学習し、考えるための重要な柱の一つと位置づけられており、本校から二人が入賞しましたので紹介いたします。

優秀賞 「違うところ素敵なところ」

優良賞 「僕は小さな不注意者」

以下、優秀賞の作文の一部です。

人には、必ず一人一人に素敵なところがあります。自分が苦手だと思う人にも、必ずあります。私が苦手だと思っていた人に話しかけたのは、ほとんど勢いのようなのですが、苦手な人と自分の違いを知るために、積極的に話しかけてみるのも良いかもしれません。できなくても、その人の行動の意味を考えてみるのも良いと思います。それでも苦手が消えないこともあります。それもまた違いの一つです。ですが、違いを知ろうという思いを大切にすれば、きっと前より日常生活を楽しめます。私はまだまだ知らないことがたくさんあると思うので、違いを大切にしながら、積極的に行動していきたいと思います。

スクールカウンセラー講演 テーマ「ストレスマネジメントって何」

中学3年生の節目を控え、スクールカウンセラーの重野正宣先生による「ストレスマネジメント」講演会を開催しました。入試等の大一番で実力を出す鍵は「イメージする力」になります。落ち着いて対処する自分を具体的に描く練習が本番の力になります。自分を信じ、前向きなセルフイメージで目標に立ち向かう大切さを学ぶことができました。

